

▼メガキサシン錠 [内]【製造中止】

【重要度】★★【製造中止】 【一般製剤名】フレロキサシン (FLRX) fleroxacin 【分類】持続型ニューキノロン剤

【単位】▼100mg/錠

【常用量】1回200～300mgを1日1回

【用法】1日1回(夕～寝る前)

【透析患者への投与方法】1回100mgを24hrおきに(5)

【保存期腎不全患者への投与方法】CLCr>50mL/min:減量の必要なし、CLCr10～50mL/min:1回100～200mgを24hrおきに、CLCr<10mL/min:1回100mgを24hrおきに(5)【その他の報告】CLCr10～50mL/min:常用量の50～75%に減量、CLCr<10mL/min:常用量の50%に減量(12)

【主な副作用・毒性】光線過敏症が多く、夜間投与が推奨

【F】資料なし(1)

【tmax】2.3hr(1)

【代謝】未変化体の他に4種の代謝物があり、デメチル体は抗菌活性を有する(1)

【排泄】経口投与後、全尿中排泄物の約87%は未変化体、24時間までの尿中回収率60.4%(1)

【t1/2】9.9～10.2hr(1)【ke】0.068/hr(1)【腎不全患者のt1/2】CLCr60～90mL/minで13.1hr、CLCr30～60mL/minで20.1hr、CLCr<30mL/minで21.9hr(1)

【蛋白結合率】32%(1)

【Vd/F】75L/man(健常人)(1)

【MW】369.34

【透析性】28%(1)

【O/W係数】pH7.2で0.219(1)

【更新日】20110829

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。